

# 事業報告書

平成29年度

自 平成29年4月 1日  
至 平成30年3月31日

境港市中町106番地  
学校法人 聖心幼稚園  
理事長 佐賀 有道

# 学校法人聖心幼稚園 平成29年度 事業報告書

## 1. 法人の概要

### (1) 設置する幼稚園

聖心幼稚園 鳥取県境港市中町106

### (2) 定員数及び園児数

園則定員数 150名

園児数	5歳児	ゆり	45名
	4歳児	すみれ	32名
	3歳児	うめ	19名
		さくら	18名
	満3歳児	たんぽぽ	19名
	合計		133名

(平成30年3月31日現在)

### (3) 平成30年3月31日現在の役員・教職員等の員数

役員・教員数

理事長	1名
理事	6名
評議員	15名
監事	2名
役員合計	24名
教員	14名
非常勤職員(司祭)	1名
職員	4名
教職員合計	19名

### (4) 園児数及び教職員の経年推移(3月31日現在)

項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
園児数	125名	122名	121名	133名
教職員	13名	14名	14名	14名
職員	6名	5名	5名	5名

### (5) 納付金等経年推移

(円)

園児納付金内訳	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
入園料	18,000	18,000	18,000	18,000
保育料(月額)	22,000	22,000	22,000	22,000
施設費(月額)	3,500	3,500	3,500	3,500
給食費(1食当り)	240	226	226	226
暖房費(冬期通年)	0	0	0	0
P T A 会 費 (1家庭月額)	500	500	500	500
預り保育(月額)	4,000	4,000	4,000	4,000
希望預り保育 (日額)	500	500	500	400/600/800

## 2. 事業の概要

### (1) 平成29年度の当園の事業内容

- ①キリスト教保育に基づき、幼児の発達の特性と理解につとめ、愛と心をもって子どもの生活を見つめ、家庭との連携を十分にとりながら子どもの心と保護者の心に届くような、一人ひとりを大切にしたい保育の教育実践と教育環境作りと子どもも保護者も一緒に楽しんでいただける、また、一緒に育ち合える幼稚園作りを力を入れると同時に園行事では園児の祖父母にも声かけを積極的に行ない参加していただけるように計画していきました。また、地域に開かれた幼稚園作りや社会性の育ちを促すために園児の積極的な地域行事への参加も行ないました。さらに、年間を通して中学校、境小学校、近隣の福祉施設との定期的な交流も行いました。このような心と心の触れ合いを大切にしたい交流を行うことでさまざまな人とのかかわりを積み重ねながら互いの思いが響き合う楽しさや喜び、葛藤を実感できる人間形成の基本となる人間関係作りにも重視して行けるように計画していきました。
  
- ②29年度は28年度からの教育研究課題を引継ぎ「伝え合う喜び、通じ合う心」～園生活の中で、聞く力・話す力・伝える力を育てる～とし、子どもたちの「言葉」についての実態把握に努め情報の共有をしながら課題に向けて全職員で取り組んでいきました。あいさつ、言葉での伝え合い、理解、聞く力など取り組みの成果が子どもの姿から伺えるようになりました。30年度は新たなテーマを持って取り組みたいと考えています。
  
- ③この1年間、教職員の資質向上に努めるため、研修会や勉強会に積極的に参加し、他の職員に研修内容や気づきなどを報告する。また、毎日の終礼でその日の活動内容や子どもたちの姿、育ち、気づき、指導内容の良かった点、反省点などを報告し、他の職員よりアドバイスを受けるなどして次の保育に生かせるよう努めていきました。
  
- ④自己評価の実施（年3回）  
毎学期ごとに各職員が保育の振り返りシートの提出と年度末には一年間をとおしての自己課題への取り組み状況などを話し合いました。
  
- ⑤市内の保、幼、小、中の「市内一斉公開日」（年2回）の実施。  
幼稚園を一般公開します。市教、子育て支援課、市内小学校、児童民生委員など地域の方にも案内を出し、幼、小の連携や外部の方にも当園の教育内容の理解に努めた。保護者にも案内を出し教育内容の理解と職員の保育への熱意と子どもたちの園での姿も見てくださいました。また、公開アンケートを取り職員で振り返りをしたり、集計して保護者にも公開しました。その他にも、おたよりやクラスだより、ホームページ（新着情報）、玄関への写真展示なども行い日々の子どもの様子を細かく知らせ家庭との連携の強化に努めました。

⑥ 28年度、29年度の2年連続で中国地区私立幼稚園教育研究大会（島根）において西部地区私立幼稚園教育研究会の研究委員として一緒に教育研究を行い分科会発表を行いました。この発表に伴い発表内容や実践、計画など園全体で情報提供しあったり、協議検討することで保育内容の充実や職員の質の向上につながりました。また、他園の先生方と一緒に取り組むことで情報交換や良き交流の場にもなりました。

⑦ 29度も境港市の食育事業を受け、地元で捕れた魚を自分たちで裁き料理して食べるなど、クッキング活動を市のご指導のもとで行い親子で体験することで地元で捕れるものへ興味関心を深めたり、園でも子どもたちと一緒に栽培活動に取り組み収穫したものでクッキング活動を定期的に行い食への感心をもたせると同時に命の大切さも知らせていきたいと計画し実践しました。

⑧ 29年度も青少年赤十字活動として「健康・安全」、奉仕をテーマに計画を立て実施。境港市赤十字奉仕団との交流活動（炊き出し体験）も年1回行いました。

⑨ 子育て支援の一環として未就園児親子対象に、毎日の園舎、園庭の開放、園行事への参加や月1回の「にこにこひろば」を実施しました。

同時に在園児親子の参加も呼びかけ、親子で一緒に楽しさの共有をする、親子の絆を深めるなどを目的に行いました。

⑩ 29年度も在園児の保護者を対象にした「子育て相談事業」（月1回）も計画し、実施しました。（子育て相談日、個別相談日の月を設ける）

⑪ 「親子登園日」の実施（各クラス年1回）

親子で触れ合う、共に学び合える、親同士の関係作りを目的として計画を立て各学年で土曜日を利用して4行いました。

## （2）平成29年度教育及び活動報告

### ①園行事の実施状況

月	行 事
4月	始業式、入園式、家庭訪問、PTA総会
5月	親子登園日、いもの苗植え、避難訓練
6月	市内一斉公開日、健康診断（内科、歯牙）、プール開き
7月	個人懇談会、人形劇観賞、夕涼み会（年長）、終業式
8月	夏休み、夏季保育
9月	始業式、防災訓練、祖父母会
10月	運動会、いもほり、幼稚園説明会、バザー

1. 1月	市内一斉公開日、避難訓練、収穫感謝祭、参観日と講演会 人形劇観賞
1 2月	餅つき、クリスマス礼拝と祝会、終業式
1月	始業式、個人懇談会、一日入園、赤十字交流活動
2月	豆まき大会、生活発表会
3月	ひなまつり、参観日、お茶会（年長）、避難訓練、お別れ会、 卒園式、終業式

## ②毎月の園行事

### 「誕生会」の実施

誕生児の保護者も招待して祝会への参加や、給食を親子で一緒に食べる、会食後は園長との茶話会を設けるなど交流もはかりました。

## ③各種園児の体験教室

園児の知育発達促進のため毎月講師を招いて「体操教室」（年長、年中、年少）

月2回、「英語教室」（年長）月2回、「茶道教室」（年長）月1回行いました。

3月には各教室の公開日を設け学んできたことの成果や子どもたちの取り組む姿を保護者に参観していただきました。

## (3) その他

### ①「課外体操教室」遊戯室利用について（29年度のみ）

毎週水曜日、金曜日に外部講師に遊戯室を貸し出して園児の希望者のみを対象に行いました。

## 監査報告書

1. 監査期日 平成30年 5月 16日

2. 監査場所 学校法人聖心幼稚園本部

### 3. 監査対象

(1) 学校法人の平成29年度の財産の状況

平成29年度の計算書類

①資金収支計算書

②人件費支出内訳表

③消費収支計算書

④貸借対照表

⑤固定資産明細表、借入金明細表、基本金明細表

⑥財産目録

(2) 理事の執行の状況について

### 4. 監査結果

学校法人の財産の状況に関しては、関連帳簿等との照合、預金等の残高証明書等との照合さらに必要と認められた重要な取引については関連証憑を閲覧しました。その結果、平成29年度の計算書類は学校法人会計基準に従い適正かつ正確に作成されていると認めました。

理事の業務執行については、理事会及び評議員会の議事録を閲覧し、さらに理事長から学校法人の状況についての説明を受けました。その結果、理事の業務執行は良好であると認めました。

平成30年 5月 16日

学校法人聖心幼稚園

監事 門脇 惇子



監事 権田 郁子

